

発明の名称:多波長発光素子及びその製造方法

利用・用途・応用分野

無料開放特許

電気分野、発光ダイオード、LED素子

目的・課題

発光波長が相互に異なる複数の半導体発光層を同一基板上に形成された新規な多波長発光素子及びその製造方法を提供する。

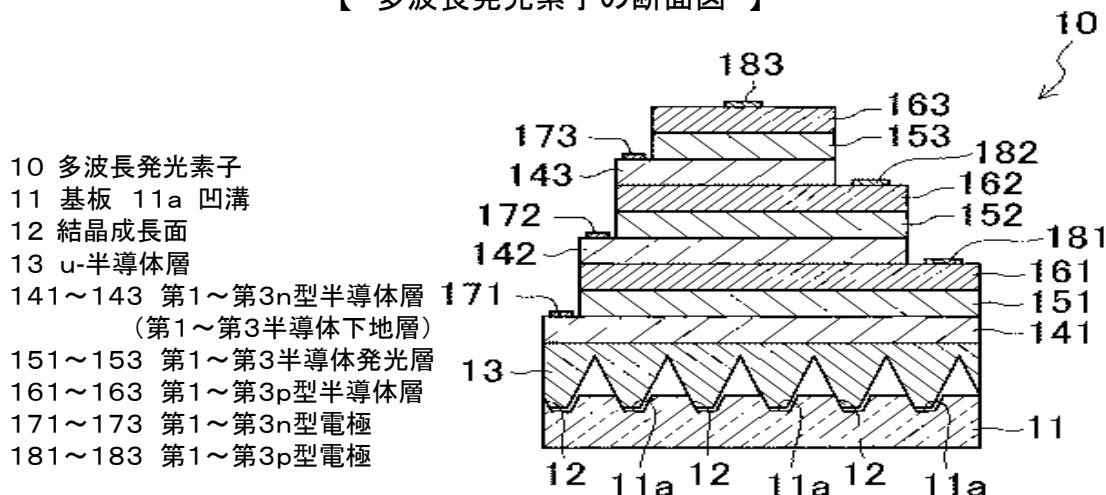
解決ポイント

多波長(2つ)発光素子について説明(下図参)。
第1発光領域では、第1半導体下地層141とその上に積層された第1半導体発光層151が設ける。
第2発光領域では、第1半導体下地層141の上に配置された第1半導体下地層141と同一の構成元素であるが元素組成比が異なる半導体で形成された第2半導体下地層142と、その上に積層された第2半導体発光層152を設ける。

研究概要・アピールポイント

新規な多波長発光素子である。

【 多波長発光素子の断面図 】



◆ お問い合わせ先 ◆

有限会社山口ティール・エル・オー TEL: 0836-22-9768 E-mail: tlojim@yamaguchi-u.ac.jp